**『啐啄』**

**2学期を振り返って3学期へ ～「０」から「１」へ ～**

**瀬田中学校　校長　今井　弘樹**

☆彡　　早いもので116日間の２学期が終わります。「実り」多い二学期になるよう精一杯努力できたでしょうか。「学力が高められたか」「学校行事、部活動、生徒会活動、委員会、職場体験、学年行事などで、集団の中での活躍、役割を果たすことができたか」「健康を維持できたか」といった具体的な「実り」の成果が示された通知表を渡しました。結果をしっかりと受け止め、振り返り、新しい年に向かって一人ひとりが新たな目標をもって頑張ってほしいと思っています。

☆彡　　２学期の始業式には3Ｓ運動の「スッキリ環境、授業もイキイキ～スッキリ学習環境を整え、スタートよく授業に臨む～」を呼びかけました。いよいよ12月には大規模改修がほぼ完了となる予定です。瀬田中学校のスッキリ環境や美しさを未来へ引継いでいくために、特に、清掃活動に力を入れて、生徒会のみなさんも自分たちで取り組めることを考えて、是非、実行してほしいと思います。綺麗な環境を生徒自らが未来の瀬田中生へ繋いでいってくれることを楽しみにしています。

☆彡　　また、瀬田中学校全体でずっと取り組んできている ”３Ｓ運動” も、全ての教職員、生徒で、あらためて振り返り、 ”未来の瀬田中に引継ぎ、繋いでいく活動” として大切に取り組んでいきたいと思っています。瀬田中学校の大切にしたい３Ｓ運動は、「スッキリ環境、授業もイキイキ～スッキリ学習環境を整え、スタートよく授業に臨む～」の他に、「爽やかあいさつ。いつもニコニコ 爽やかな心のこもった挨拶 ＋ ワンを心掛ける」「すすんで活動、みんなキラキラ　すすんで活動の場を求め、自分のよさを発揮し、高める」の３Ｓです。

☆彡　　物事を見つめ直したり、新しい取組みを始める時は、「初心に戻る」ことが大切なように、2学期から3学期に向けて、よく考え準備をした上で、「最初の一歩」を踏み出し、０を１にすることが大切だと思います。言うまでもなく、まずは「最初の一歩」がないことには二歩目も三歩目もありません。「努力の天才」と言われる大リーガーのイチロー選手は、「・・・・結局は、細かいことを積み重ねることでしか頂上へは行けない。それ以外には方法はない」と言っています。何事も、「０」を「１」にすることからしか始まらず、そしてその一歩は何より大きく、そこから、「１」を「２」に、「２」を「３」にと毎日少しずつでも続けていくことで、自分に対する自信が手に入るのだと思います。

☆彡　　3学期も課題に直面する時があると思います。でも、そうした課題を乗り越えてこそ味わえる達成感、充実感があります。この困難に直面した時に大切なのが、2学期の初めに伝えたレジリエンス(＝心の回復力、竹のようなしなやかな力、ゴムボールのようにへこんでも跳ね返す力、逆境に負けない心、立ち直る力)です。特に3年生は受験をひかえ合格・不合格の線上にあり、一日も無駄にできません。これから本当に学力が伸びていく時です。自分との勝負だと思い自分を甘やかさず学習に打ち込んで下さい。心から応援しています。レジリエンスの力は仲間とお互いに支え合い、励まし合うことで高まります。3学期は全ての生徒の皆さんが、仲間と逆境を乗り越える心、立ち直る心を強くして、活躍と成長してくれることを大いに期待しています。